

平成30年7月10日
愛媛大学

平成30年7月豪雨愛媛大学災害調査団を結成

梅雨前線より各地で大きな被害がもたらされました。県内でも、土砂崩れや河川の氾濫などにより甚大な被害がもたらされ、多くの尊い命が奪われました。

そこで、愛媛大学は、主に県内の被害状況を調査し今後の災害への備えに資するため、学内教員で構成する調査団を結成しました。

調査団は、被災した各地の情報収集と現地調査を行い、適宜、報告会を実施するとともに、県内の被害状況、要因などについての調査結果は報告書にまとめ、皆さんに情報提供をいたします。つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

【調査団の概要】

団 長：学長 大橋 裕一

事務局長：防災情報研究センター長 森脇 亮

団 員：41名（7月10日 12：00現在）

（内訳）

法文学部、教育学部、社会共創学部、大学院医学系研究科、大学院理工学研究科、大学院農学研究科、埋蔵文化財調査室、国際連携推進機構、社会連携推進機構、防災情報研究センター

調査項目：気象状況、洪水被害・浸水被害、交通状況、土砂災害、災害ガバナンス（住民、行政）、自主防災組織、インフラ被害（道路、堤防、法面等）、農業被害、医療機関の対応、観光資源、経済影響、BCP（事業継続計画）、文化財保護 など

備 考：9日より随時現地調査を行っています。

本件に関する問い合わせ先

① 愛媛大学防災情報研究センター
センター長 森脇 亮

TEL：089-927-9752

Mail：moriwaki.ryo.mm@ehime-u.ac.jp

② 愛媛大学社会連携課

地域創成・防災チーム（若宮）

TEL：089-927-8974/FAX：089-927-8820

Mail：kensien@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料1枚（本紙を含む）